

日本での交換留学

啓明大学
パク・ジュヒョン
k2490042

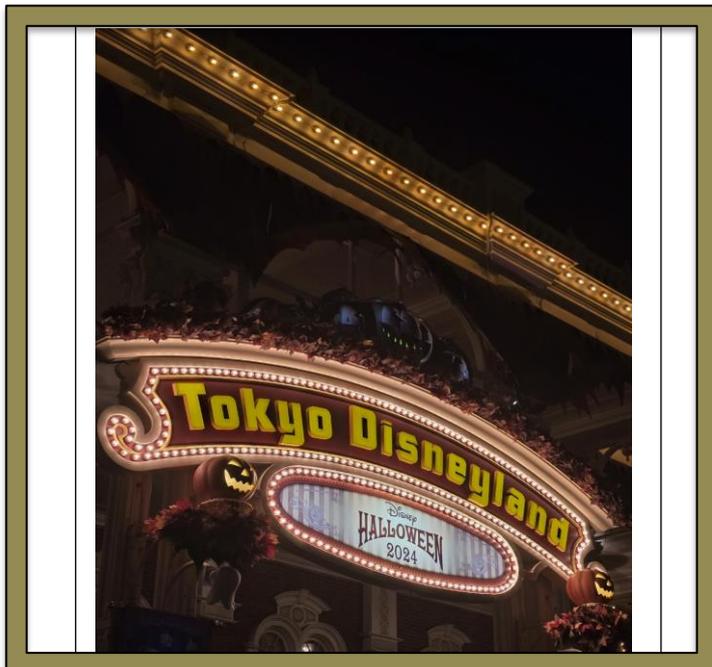
お茶の水女子大学への留学が決まった後、たくさん心配しました。韓国から近い日本ですが、日本に旅行に来たことがありませんでした。旅行ではなく留学で日本を経験するというのは少し怖かったのですが、今顧みれば半年が短く感じるほど幸せな時間になりました。

一番印象に残っている授業は「日本事情演習ⅡB」です。この授業にお茶の水女子大学附属小学校と交流する活動があったので受けることになり、やはり一番楽しかったです。心配していたのと違って、小学生が留学生を歓迎してくれて、私たちの国についてたくさんの興味を持ってくれて嬉しかったです。自己紹介を韓国語で準備して、韓国語で挨拶してくれたのが本当に可愛かったです。校内を回りながら学校の紹介とか昼食には学校給食も一緒に食べました。日本は家でお弁当を持ってくるものだと思っていたのですが、韓国と同じように学校給食があることに驚きました。

また、私は心理学科なので専門の授業も受けていました。韓国ではまだ注目され

ていない LGBTQ に関する授業を受けることができ、良い勉強になりました。私が授業にうまくついていけるように助けてくれたチューターさんと、専門の授業で出会った日本人の友達に感謝します。

徽音祭の日に、指導教員の石丸先生が招待してくれた心理学科の同窓会でたくさんの思い出を作りました。留学生の私を温かく迎えてくれた心理学科の研究室の皆さんに感謝を申し上げます。



ます。おかげで良い出会いができました。

以外にも、ディズニーランド、ディズニーシー、大阪、福岡を旅行に行き、たくさんの思い出を作りました。

冬休みに久しぶりに家族に会って福岡を旅行に行きました。東京とは違う雰囲気が良かったし、何よりも久しぶりに家族に会い、今までの日常を共有する時間が貴重でした。残りの留学期間中、北海道、横浜など様々な場所を旅行するつもりです。

一人で外国で生活したことは本当に良い経験になりました。初めての日本での経験が交換留学生活だったことに後悔はなく、忘れられない思い出になると思います。

最後に、私が無事に留学生生活を過ごすことができるように助けてくださった方々に感謝を申し上げます。留学生担当の萩原先生、櫻井先生、そして国際課の皆さん、留学生活で困ったときに助けてくれてありがとうございました。指導教授の石丸先生、心理学研究室的の皆さん、チューターの森田さん、私を温かく迎えてくれてありがとうございました。清潔で安全な生活をさせてくれた音羽館管理室的の皆さんもありがとうございました。

